

スーパーERは費用対効果が高い！

ER-80003



これまでの農法に新しい資材を加えることは
余分に経費がかかると考えがちです
しかし、このスーパーERはそうではありません
「費用対効果が上がり、経費の削減」になるのです
どうしてでしょうか？



それは、スーパーERの強い微生物の力により・・・

① 薬剤などの施用の「作業時間を削減」

土壌環境が整うと、作物自体の樹勢が上がり、病気や害虫の被害を最小限に抑えることができるため、薬剤などの施用の作業時間の削減が期待できます。

② 薬剤や肥料などの「資材費を削減」

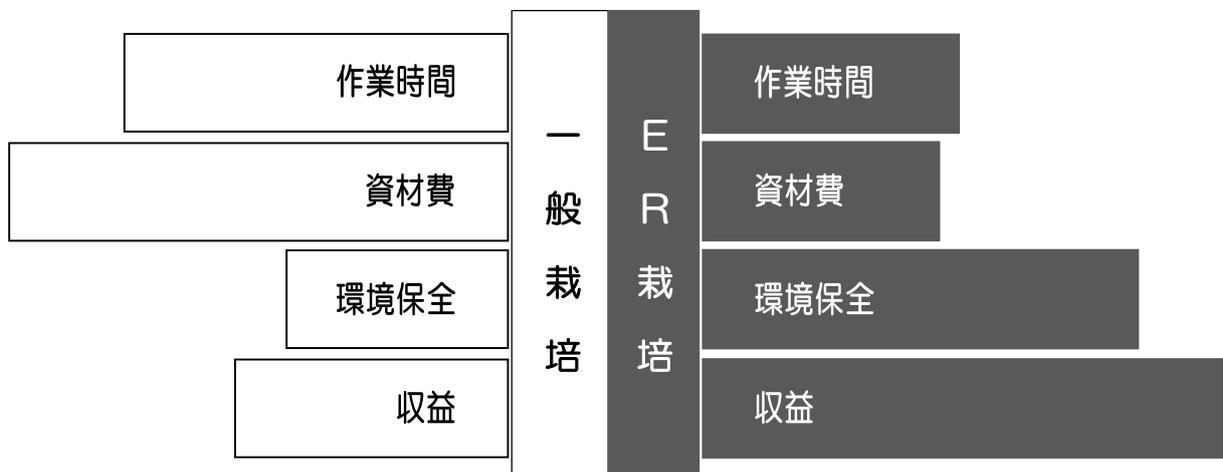
土壌環境が整うと、作物が本来持つ力が強まるため、極力薬剤の使用が抑えられます。また、健全な根が育ち、肥料分が効果的に吸収され、施肥量も抑えられるため、資材費を削減することが期待できます。

③ 薬剤使用を最小限に抑えて「環境保全」

薬剤を最小限に抑えた栽培方法により、健全な土壌作りや施用者の安全が守られ、地域環境の保全に期待できます。

④ 収量増や品質向上などで「収益の増加」

土壌環境が整うと、従来よりも収穫時期が早まり、収穫量も増加し、旨みが増し、栄養価が上がる等の品質の向上などにより、収益の増加が期待できます。



費用対効果の向上